

ALLニセコ 多様なデータ集約による消費行動促進事業 (ニセコエリアスマートリゾート推進コンソーシアム)

実施地域

北海道ニセコエリア（ニセコ町・倶知安町・蘭越町）

事業期間

令和4年5月～令和5年1月(予定)

事業概要

これまで地域内の観光情報や稼働状況を各事業者がバラバラに発信しており、観光客の利便性が低い状況であった。

そこで、『予約前』『出発前』『滞在中』の各シーンにおいて、地域の観光関連施設の稼働状況をリアルタイムで観光客に提供する仕組みを構築し、観光客の満足度の向上、地域内消費の拡大を目指す。

また、稼働状況を見える化することで、行政・DMO・関連事業者が連携し、需要変動に応じた戦略的な取組を検討・実行することを目指す。



リアルタイムの混雑状況を視覚化したWebサイト（イメージ）

実施体制

地方公共団体等： 倶知安町

観光等事業者： (株)JTB北海道事業部、(一社)倶知安観光協会、
(一社)ニセコプロモーションボード、(株)ニセコリゾート観光協会、
(株)RoomBoss、(株)オープントーン



ホテル



リフト



飲食店



バス

各施設が稼働状況を相互に共有

一元化した各施設の稼働状況をリアルタイムで見える化



消費者
街MAP

- ・混雑していない時期、イベントのある時期を狙って旅行に。
- ・旅先納税でお得に楽しめるレストランに入店したり、シャトルバスの待ち時間を把握して賢い買い物に。



消費者
山MAP

- ・リフトやバスの運行情報やレストハウスの混雑情報を見て効率的にスキー場を楽しむ。
- ・すぐに食べられたり、お得情報のあるレストランに入店。



事業者

- ・「データ予測分析プラットフォーム」のデータにより空いている時期やエリアに、誘客イベントやキャンペーン等で効果的に誘導し、消費を拡大する。
- ・詳細なエビデンスに基づく地域一体となった戦略を実行する。